

平成 30 年度川口地域委員会 第 2 分科会の活動状況について

1 分科会の体制

- 分科会長：丸山 強一郎 副分科会長：星野 志津代
○分科会委員：小宮山 正久、星野 晃男、丸山 清、佐藤 保子 計 6 名

2 検討テーマ

川口地域のまちづくりにおける公共施設のあり方

3 分科会の開催状況

分科会等	開催日	会場・場所	内 容	委員の出席数
第 1 回分科会	6 月 2 6 日	支 所	○東川口のまちづくりの課題と公共施設のあり方について（第 1 回）	6 名

4 分科会の検討内容

昨年度に議論が集中した「東川口のまちづくりの課題と公共施設のあり方について」検討を行いました。

東川口保育園の移設の具体的なスケジュールが今年 2 月の地域委員会で示され、跡地の有効活用等も含め検討を行いました。（各公共施設の敷地面積の資料は事務局より提示）

○主な意見等

- ・コミュニティ検討委員会の状況はどうなっているのか。それにより施設の構成に影響が出るのではないかと。（事務局より進捗について説明。）
- ・保育園の移転に合わせて、文化会館の中に入っている放課後児童クラブはどうなるのか。（事務局より教育委員会で検討している旨の説明。）
- ・東川口にとって、大平沢川の問題が大きいのではないかと。（事務局から大平沢川の問題については、県と支所、地元で検討を行うと説明。）
- ・保育園の移転の時期は明示されたが、撤去の時期はどうか（事務局から今の段階では時期の情報はないとの説明。）
- ・耐震補強が必要とされている支所や老朽化の進んだ施設の機能を考えると、水害や地震等の自然災害に強い公共施設のあり方を考える必要がある。

5 これからの分科会の予定

第 2 回以降 第 1 回の意見等を踏まえて、どのような配置や施設の組合せが考えられるか検討を行う。（9 月を予定）

※ その後数回、分科会を開催し、分科会としての提案を取りまとめたい。